

令和 5 年度事業報告

令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

1. 概 要

令和 5 年度は 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に引き下げられ、日常生活が戻ってきたと同時に経済活動が活発になり、当地域においても人手不足感が一段と鮮明となった。こうした中、シルバー人材センターの役割はますます重要性を増してきた。

当シルバー人材センターにおいては、慢性的な会員不足が続く中、令和 5 年 10 月に発掘調査の受注が入り、48 人の会員が交代で就業した。この内、37 人は公募により新たに会員になった方々で、これらを含め今年度は 77 人の加入があり、年度末会員は 368 名となった。

また、今年度は最低賃金の引上げに伴い、配分金単価を 30 円(1 部の職種は 100 円)上げるとともに、10 月にスタートしたインボイス対策のため事務費を 10%から 12%に見直した。これにより、契約金額が 170,376 千円となり、2 期ぶりの増収となった。

契約件数、契約金額等の実績は以下の通り。

項 目	令和 4 年度 実 績	令和 5 年度	
		目標値	実 績
会員数 (人)	330	350	368
就業率 (%)	82.7	84	83.4
就業延人員 (千人日)	27.9	27.1	29.4
契約金額 (百万円)	152.0	150.8	170.4

2. 会員状況

年度末会員 368 人のうち、男性会員 236 人、女性会員 132 人で、女性会員比率は 35.9%。また、地区別では府中事務所所属会員 278 人、上下事務所所属会員 90 人となった。

年度別の会員数および就業状況の推移は、以下のとおり。

(1) 会員数の推移

項 目	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
加 入 (人)	62	48	48	58	52	77
脱 退 (人)	44	28	41	46	59	39
増 減 (人)	18	20	7	12	△7	38
年度末会員(人)	298	318	325	337	330	368

(2) 就業状況の推移

項 目	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
就業実人員(人)	257	258	265	285	273	307
就業率 (%)	86.2	81.1	81.5	84.5	82.7	83.4
就業延人員(人)	28,385	29,489	28,724	28,756	27,910	29,364

3. 受注実績

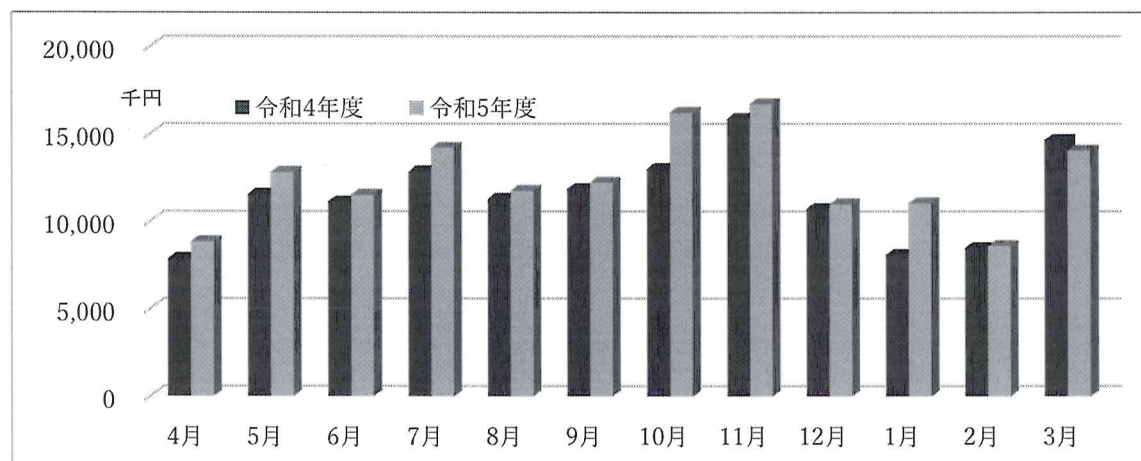
剪定、草刈り業務においては所属会員の慢性的な不足が原因で、需要に追い付かない状況が続いている。また、他の業種においては剪定、草刈りほどではないにしても会員不足の状況には変わりなく、趨勢として受注の伸び悩み傾向が続いている。

このような中であって、今年度は、発掘調査の特需と料金の引上げ効果もあり、契約金額はほぼ毎月前年実績を上回り順調に推移した。

請負・委任分野と派遣事業を合わせた令和5年度の契約金額は、170,376千円で前期と比べて18,286千円増加し、前期比112.0%となった。これを分野別にみると、請負・委任分野の契約金額は148,975千円で前期と比べ12,168千円の増加となり、派遣事業は21,401千円で前年より6,118千円増加した。

請負・委任の月別契約金額、職群別契約金額、および年度別の推移は以下のとおり。

(1) 請負・委任の月別契約金額



(2) 請負・委任の職群別契約金額

職 群	仕 事 内 容	受注 件数 (件)	契 約 金 額 (千円)	構成比 (%)	前期契 約金額 (千円)
技術群	経理事務、各種自動車運転、教育指導、特殊技術等	4	576	0.4	585
技能群	襖障子張り、剪定、縫製作業、金属加工、木工製品製作加工等	586	20,455	13.7	21,244
事務整理群	在庫調査、整理事務、宛名・賞状書き、その他一般事務等	13	316	0.2	691
管理群	施設・会館・公園等の管理、受付	44	48,999	32.9	37,444
折衝外交群	店番、集金、パンフレット等の配布、集配等	3	677	0.5	783
一般作業群	草刈・草取り・公園墓地の清掃・屋内外軽作業、引越し手伝い・給食作業	1,488	69,389	46.6	67,987
サービス群	家事手伝い・食事の支度・買物・留守番・その他家事福祉サービス、	189	8,560	5.7	8,070
合 計		2,327	148,975	100.0	136,807

(3) 契約金額の年度別推移

(単位:千円)

項 目		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
請負・委任	公 共	60,592	62,069	64,187	66,293	71,065	71,199
	民 間	75,394	74,190	71,203	72,588	65,741	77,776
		135,987	136,259	135,390	138,881	136,807	148,975
派 遣		10,486	17,677	18,621	17,593	15,283	21,401
合 計		146,473	153,936	154,011	156,475	152,090	170,376

4. 事業の実施状況

(1) 「お仕事のなんでも相談会」(入会説明会)の開催

令和 5 年 4 月から、入会説明会に参加しやすくするため、「お仕事なんでも相談会」に名称を改め、毎週月曜日の午後 1 時から 3 時に開催した。

第 1 回目はハローワーク府中とタイアップして、ハローワークを会場に開催。以後、当センターで毎週開催した。今年度はスタートしたばかりでまだ浸透していないため、定例日以外の参加者も多く、これらを含めて月別の来訪者は以下のとおり。

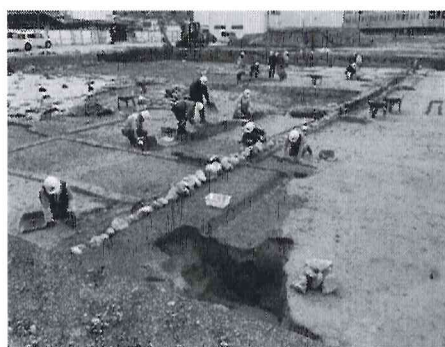
お仕事相談会参加者数

(単位:人)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
9	4	2	6	1	10	1	4	2	3	3	4	49

(2) 備後国府跡発掘調査の受注と就業マッチング

令和 5 年 10 月から令和 6 年 3 月にかけて、発掘調査の作業員派遣の依頼があり、急ぎよ、新聞折込み等で作業員を募集したところ、50 名を超える応募があり説明会などの結果、48 名が就業に就いた。そのうち、37 名は、この就業のために入会された新入会員。



3 月の就業終了時には今後の就業希望を尋ねるアンケートを実施し、職場見学・体験コースの参加者を募集した。参加希望者に対しては、新年度に随時、職場見学・体験コースを実施する予定。

(3) 会報の発行などの広報活動

8 月と 1 月に会報を発行し、当センターの活動の周知を図った。

また、府中市の広報やミニコミ紙への有料広告を通じて会員募集を行ったほか、市内の公民館へポスターの掲示を依頼。さらに、ハローワー



クを会場に開催した「お仕事なんでも相談会」が朝刊で紹介され、地域におけるシルバー人材センターの認知度アップに繋がった。

具体的な内容は以下のとおり。

(ア) 会報の発行	令和 5 年 8 月と令和 6 年 1 月の年 2 回発行
(イ) 市広報誌への記事掲載	会員募集の記事を掲載
(ウ) ミニコミ紙への掲載	「お仕事なんでも相談会」開催を予定表へ掲載
(エ) 公民館等へのポスターの設置	公民館、市役所、安定所へポスターの掲示およびパンフの配布を依頼
(オ) 有料広告の掲載	ミニコミ紙へ会員募集と仕事の募集の広告を掲載

(4) 配分金単価の改定

令和 4 年 10 月の最低賃金の引き上げに伴い、令和 5 年 4 月から配分金単価を一律 30 円(ただし、外仕事などの一部の職種は 100 円)引き上げた。これにより、広島県の最低賃金 930 円を全職種でクリアすることとなった。

なお、令和 5 年度の 1 年間に会員に支払うことができた配分金の総額は、単価引き上げ効果もあり、1 億円を超え過去最高の 1 億 7 3 4 万円(令和 4 年度は、9,945 万円)となった。

(5) 消費税インボイス制度への対応

令和 5 年 10 月から消費税のインボイス制度が始まり、当センターの消費税の納税負担が増えるため、これに先立ち、4 月から事務費を 10%から 12%引き上げた。

配分金と事務費の引上げによる受注者負担の増加に対応して、今まで以上に仕事の質の向上と丁寧な対応に会員全員で心掛けた。

(6) フリーランス新法へ対応するための新契約方法の研究

個人事業主であるシルバー人材センターの会員は、令和 6 年秋に施行される予定のフリーランス新法の適用を受けることとなる。この法律に対応するため、従来の契約方法を見直し、発注者、シルバー人材センター、会員の 3 者で包括的な契約を結ぶ新たな契約方法が全国のシルバー人材センターを統括する公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会から示された。

当センターでも、この新たな契約方法の実施に向けて具体的な実務の進め方の研究と会員、関係先に対する理解を得るための周知活動に取り組んだ。

(7) 研修会・講習会の開催

入会促進と会員の技能向上、安全運転の推進等のため、次の講習会を開催した。

令和 5 年度は、県連主催の「チェンソー取扱講習会」が当センターを会場に開催され、県内他都市のシルバー人材センターからも多くの会員の参加があり、定員を超える 11 名の参加者で 3 日間行った。



内 容	開催日	場 所	参加人数
剪定フォローアップ講習会 講師:剪定班 榎山勝	令和 5 年 4 月 27 日	府中市上下水道課 駐車場(土生町)	5 人
県連主催「生き生きストレ ッチ & 入会説明会」	令和 5 年 7 月 21 日	当センター	6 人
県連主催「チェンソー取扱 講習会」	令和 5 年 9 月 26 日 ～28 日	当センター	11 人
交通安全講習会 講師:府中警察署	令和 6 年 1 月 15 日	府中市文化センター	11 人
交通安全講習会 講師:府中警察署	令和 6 年 3 月 6 日	府中市文化センター	22 人

(8) 安全適正就業の推進

(ア) 会員の就業中の事故防止と安全の向上を図るため、安全適正就業パトロールをはじめ、次の活動を行った。

内 容	回数	開催日	参加人数
安全・適正就業委員会の開催	1 回	令和 5 年 4 月 26 日	榎山委員長ほか 9 人
安全・適正就業パトロール 対象:清掃班、草取班、草刈班	6 回	令和 5 年 7 月	安全委員等 延 10 人
剪定・伐採班安全就業 ミーティング	20 回	令和 5 年 4 月～ 令和 6 年 2 月	剪定・伐採作業会員 延 301 人

(イ) 「令和 5 年度安全・適正就業標語」の表彰

令和 5 年度安全・適正就業標語の募集し、49 点の応募の中から、次の標語が選ばれ、令和 5 年 8 月 9 日に表彰式を行った。

最優秀賞 「安全は 心がけ次第 ゼロ災害」 大森 利益さん

優秀賞 「急ぐ気持ちが 危険を 招く」 小林 史雄さん

ヒヤリハット賞 「『ヒヤリ』 ああよかったで 終わらせない あってはならない
『ヒヤリ』 どうすればよかったか」 前田 敏子さん

(ウ) 安全用具類購入費助成制度の利用

屋外での作業の安全性の向上及び快適に作業を行うために、一定の要件の下、スパイク足袋や空調服などの安全用具の購入に要した費用の 1/2 を助成。

令和 5 年度の利用は次のとおり。

利用人数	利用件数	助成金額
14 人	14 件	89,031 円

(エ) 事故等の発生状況

種類	発生日	事故の概要	今後の安全対策
人身	令和 5 年 5 月 9 日	剪定作業中にバランスを失い三脚梯子から転落し、背中を強打した	作業前ミーティングで安全作業を徹底する
人身	6 月 12 日	就業後に体調を崩し診察を受けたところ、熱中症と診断された	水分補給と長めの休憩をとることを徹底する
人身	7 月 26 日	法面の草刈り作業中に足を滑らせ、5mの高さから転落した	現場での声かけによる注意喚起を徹底する
人身	8 月 15 日	雨の中の清掃作業中、濡れた石に足を滑らせ転倒した	危険が予測される雨天の作業は、断る
人身	9 月 19 日	墓地の除草作業中に石段でつまずき、転倒した	高齢会員の就業においては、段差の確認を徹底

(9) ボランティア活動

シルバー人材センターでは、毎年 10 月の第 3 土曜日をシルバーの日と定め、全国各地のセンターでボランティア活動に取り組んでいる。

当センターにおいても、10 月 21 日に府中地区と上下地区に分かれて剪定や清掃に総勢 60 名の会員が参加して汗を流した。

地 区	内 容	参加人数
府中地区	府中公園内の剪定、草取り、清掃など	44 人
上下地区	上下駅前とその周辺の剪定、トイレ等の清掃など	16 人



府中公園



上下支所の前

(10) 会議等の開催及び出席

【定時総会】

種 類	開催日	議事内容等	出席者
定時総会	令和 5 年 6 月 26 日	報告・令和 4 年度補正予算 ・令和 4 年度事業報告 ・令和 5 年度事業計画 ・令和 5 年度収支予算、資金調達、 及び設備投資の見込み 決議・令和 4 年度決算 ・任期満了に伴う役員の選任 ・理事長に対する権限委任	258 人

【理事会】

種 類	開催日	議事内容等	出席者
第 1 回理事会	令和 5 年 5 月 26 日	報告・正会員の入会 議決・令和 4 年度事業報告 ・令和 4 年度決算 ・会員表彰者の決定 ・役員の選任 ・第 31 回定時総会の開催 ・理事長に対する権限委任	11 人
第 2 回理事会	6 月 23 日	決議・正副理事長及び常務理事の選定	13 人
第 3 回理事会	12 月 19 日	報告・正会員の入会 ・令和 5 年度上半期実績 議決・令和 5 年度補正予算 ・配分金単価の改定 ・役員賠償責任保険の契約 ・理事長に対する権限委任	12 人
第 4 回理事会	令和 6 年 3 月 28 日	報告・正会員の入会 ・令和 5 年度決算見込み 議決・令和 5 年度補正予算 ・令和 6 年度事業計画 ・令和 6 年度収支予算 ・諸規程の改正 ・委員謝金等支給規程の制定 ・第 32 回定時総会の開催 ・理事長に対する権限委任	12 人

【正副理事長会議】

令和 5 年 4 月から令和 6 年 3 月の間、12 回開催し、 理事会への提案内容や事業運営について協議した。	正副理事長、事務局長出席
--	--------------

【その他の会議等】

種 類	開催日	出席者
役員選考委員会	令和 5 年 4 月 26 日	選考委員 6 名
監査会	令和 5 年 5 月 11 日	監 事 2 名

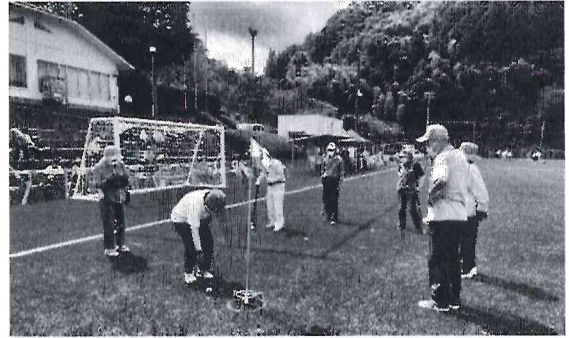
【会議・研修会等への出席】

と き	ところ	内 容	出席者
令和 5 年 4 月 29 日	府中市	上下運動公園人工芝グラウンド完成式典	安原理事長
5 月 26 日	府中市	上下町商工会総会	新谷主査
6 月 19 日	広島市	県連総会	安原理事長
6 月 28 日	広島市	県連主催経理担当者研修会	中司次長 岡田主任
7 月 3 日	府中市	市長および議長へ補助金の要望等	安原理事長ほか
7 月 18 日	福山市	県連主催安全就業担当者研修会	寺岡主任
7 月 26 日	広島市	県連事務局長会議	和田事務局長
8 月 30 日	福山市	安全運転管理者講習	和田事務局長
8 月 30 日	広島市	県連主催 SNS 活用講座	中村主査
9 月 4 日	福山市	公益法人研修会	中司次長
10 月 24 日～ 25 日	米子市	中国ブロック役職員研修会	安原理事長 和田事務局長
11 月 16 日	広島市	新契約に係る訪問指導	和田事務局長
11 月 16 日～ 17 日	福岡市	全シ協主催派遣業務に係る研修会	中司次長 岡田主任
11 月 21 日	福山市	備後地区シルバー連絡協議会	安原理事長 和田事務局長
11 月 22 日	広島市	県連主催適正就業担当者会議	中司次長 中村主査
12 月 15 日	広島市	理事長会議・研修会	安原理事長
令和 6 年 1 月 11 日	府中市	市長へ新年度の補助金を要望	安原理事長ほか
2 月 26 日	広島市	県連主催事務局長会議・実務者研修会	和田事務局長

(11) その他の活動

(ア) グランドゴルフ大会の開催

会員の親睦と健康増進を兼ねて、上下運動公園において令和5年6月28日と10月26日の2回「府中市シルバー人材センター理事長杯グランドゴルフ大会」を開催した。5月に完成した人工芝グラウンドを使用しての始めとの大会となり、6月は216人が参加、また、10月には160人が参加し、さわやかな汗をかきながらプレーを楽しんだ。



(イ) 表彰

令和5年6月26日に開催した定時総会の席上で次の13人の方々が表彰を受けられた。(敬称略)

【在籍20年表彰】

三与木 勝次、浅野 シズ子

【在籍15年表彰】

松本 萬素子、有地 節子、高橋 宏子

【在籍10年表彰】

井場 アイコ、柏木 豊、岡崎 正昭、柳川 順三、田辺 由起子、
細川 秀章

【役員表彰】

浅野 シズ子、清水 容知